#### ■当ファンドの什組みは次の诵りです。

	$\exists$	<u>ノ</u>	7	フトの仕組み	は次の通りです。									
商	品	分	類	追加型投信/海外/	/ 債券									
信	託	期	間		52026年8月10日まで									
					余くアジア (オセアニアを含む) のハ									
					・ (米ドル建て等)を実質的な主要投									
運	用	方	針		カムゲインの確保と信託財産の成長									
				を目指します。										
				②アジア通貨で為替	替取引を行います。 「									
				りそなアジア・										
				ハイ・イールド  債券ファンド	投資信託証券									
				アジア通貨コース										
				日興 アジア・										
				ハイ・イールド・										
主	要	投	資	ボンド・ファンド										
対	_	-	象	(クラス4)	アジア地域の米ドル建てのハイ・									
				ライオン アジア・	イールド債券等									
				ハイ・イールド・										
				ボンド・ファンド										
				(クラス4)										
				マネープール	わが国の公社債等									
				マザーファンド										
					投資信託証券への投資割合には制									
				りそなアジア・	限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には									
				ハイ・イールド	制限を設けません。									
				債券ファンド	デリバティブの直接利用は行いま									
													アジア通貨コース	せん。
					株式への直接投資は行いません。									
				日興 アジア・										
				ハイ・イールド・										
				ボンド・ファンド	有価証券の空売りは行いません。									
主			な	(クラス4)	純資産総額の10%を超える借入れ									
組	入	制	限	ライオン アジア・	を行いません。									
				ハイ・イールド・	投資信託証券への投資は行いません。									
				ボンド・ファンド (クラス4)										
				() ) ^ 4 )	株式への投資は、転換社債の転換及									
					び転換社債型新株予約権付社債の									
					新株予約権の行使により取得した									
				マネープール	ものに限るものとし、投資割合は信									
				マザーファンド	託財産の純資産総額の5%以下と									
					します。									
					外貨建資産への投資は行いません。									
					して以下の方針に基づき分配を行い									
				ます。										
					国は、経費控除後の繰越分を含めた利									
分	配	方	針		<b>売買益(評価損益を含みます。)等の</b>									
				全額とします。	委託会社が基準価額水準、市場動向									
					安託去社が基準価額が率、市場動向 とします。ただし、分配対象収益が少									
					としよす。たたし、ガ配対象校 <u>無が多</u> 記を行わないことがあります。									
				BK-2-20 H 1-10-71 H										

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の正式名称については 後掲「■主要投資対象の投資信託証券の概要」をご覧ください。

# 運用報告書(全体版)

# りそなアジア・ ハイ・イールド債券ファンド アジア通貨コース

第155期(決算日 2024年9月10日) 第156期(決算日 2024年10月10日) 第157期(決算日 2024年11月11日) 第158期(決算日 2024年12月10日) 第159期(決算日 2025年1月10日) 第160期(決算日 2025年2月10日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、「りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド アジア通貨コース」は、このたび第160期の決算を行い ましたので、第155期~第160期中の運用状況をご報告 申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上 げます。

### SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

https://www.sompo-am.co.jp/

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432 (受付時間 営業日の午前9時~午後5時)

### 〇最近30期の運用実績

		基	準 価	額	債券	投 資 信 託	純 資 産
決	算 期	(分配落)	税 込 み	期 中 騰 落 率	組入比率	証 券組入比率	総額
		円	円	%	%	%	百万円
131期	月(2022年9月12日)	3, 883	40	7. 5	_	97. 9	4, 359
132期	月(2022年10月11日)	3,601	40	△6. 2	_	95. 9	4, 014
133期	月(2022年11月10日)	3, 423	40	△3.8	_	96. 4	3, 778
134期	月(2022年12月12日)	3, 567	40	5. 4	_	96. 4	3, 931
135期	月(2023年1月10日)	3,602	40	2. 1	_	96. 5	3, 956
136期	月(2023年2月10日)	3, 611	40	1.4	_	96. 5	3, 953
137期	月(2023年3月10日)	3, 583	40	0.3	_	96. 3	3, 914
138期	月(2023年4月10日)	3, 443	40	△2.8	_	96. 3	3, 745
139期	月(2023年5月10日)	3, 464	40	1.8	_	96. 8	3, 738
140期	月(2023年6月12日)	3, 510	40	2.5	_	96. 9	3, 771
141期	月(2023年7月10日)	3, 435	40	△1.0	_	95. 8	3, 639
142期	月(2023年8月10日)	3, 375	40	△0.6	_	95. 9	3, 551
143期	月(2023年9月11日)	3, 353	40	0.5	_	96. 1	3, 507
144期	月(2023年10月10日)	3, 284	40	△0.9	_	95. 5	3, 438
145期	月(2023年11月10日)	3, 339	40	2. 9	_	95. 7	3, 482
146期	月(2023年12月11日)	3, 281	40	△0. 5	_	95. 6	3, 355
147期	月(2024年1月10日)	3, 302	40	1. 9	_	96. 3	3, 343
148期	月(2024年2月13日)	3, 383	40	3. 7	_	96. 9	3, 392
149期	月(2024年3月11日)	3, 351	40	0.2	_	95. 9	3, 330
150期	月(2024年4月10日)	3, 407	40	2. 9	0.4	96. 0	3, 872
151期	月(2024年5月10日)	3, 438	40	2. 1	0.5	96. 1	3, 890
152期	月(2024年6月10日)	3, 454	40	1.6	0.5	96. 6	3, 875
153期	月(2024年7月10日)	3, 559	40	4. 2	0.5	96. 9	3, 714
154期	月(2024年8月13日)	3, 245	40	△7. 7	0.6	96. 3	3, 103
155期	月(2024年9月10日)	3, 139	40	△2.0	0.7	96. 0	2, 993
156期	月(2024年10月10日)	3, 292	40	6. 1	0.7	96. 2	3, 127
157期	月(2024年11月11日)	3, 315	40	1. 9	0.3	95. 6	3, 167
158期	月(2024年12月10日)	3, 199	40	△2.3	0.6	96. 1	3, 030
159期	月(2025年1月10日)	3, 180	40	0.7	0.7	96.8	2, 985
160期	月(2025年2月10日)	2, 992	40	△4. 7	0.8	95. 9	2, 805

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり(以下同じ)。
- (注3) 債券組入比率はマネープールマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
- (注4) 投資信託証券組入比率は「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」の組入比率。
- (注5) 当ファンドは、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### 〇当作成期中の基準価額と市況等の推移

N4s	hohe	###	-	н		基	準	価	額	債		差	į į	殳 正	資	信	託券率
決	算	期	年	月	日			騰	落 率		入	差 比	3 1	止 且	入	比	<b>分</b> 率
				(期 首)			円		%			9					%
			20:	24年8月13日	1		3, 245		_			0.	6			90	6.3
	第155期			8月末			3, 285		1.2			0.	6			90	6.4
				(期 末)													
			20:	24年9月10日	1		3, 179		$\triangle 2.0$			0.	7			90	6.0
				(期 首)													
			20:	24年9月10日	1		3, 139		_			0.	7			90	6.0
	第156期			9月末			3, 258		3.8			0.	7			90	6.2
				(期 末)													
			20:	24年10月10日	1		3, 332		6.1			0.	7			90	6.2
				(期 首)													
			20	24年10月10日	1		3, 292		_			0.	7			90	6.2
	第157期			10月末			3, 364		2.2			0.	6			9	5. 5
				(期 末)													
			20	24年11月11日	1		3, 355		1.9			0.	3			9	5.6
				(期 首)													
			20:	24年11月11日	1		3, 315		_			0.	3			9	5.6
	第158期			11月末			3, 249		△2.0			0.	7			90	6. 1
				(期 末)													
			20:	24年12月10日	1		3, 239		$\triangle 2.3$			0.	6			90	6.1
				(期 首)													
			20:	24年12月10日	1		3, 199		_			0.	6			90	6. 1
	第159期			12月末			3, 209		0.3			0.	7			90	6.9
				(期 末)													
			20:	25年1月10日	1		3, 220		0.7			0.	7			90	6.8
				(期 首)													
			20:	25年1月10日	1		3, 180		_			0.	7			90	6.8
	第160期			1月末			3, 114		$\triangle 2.1$			0.	7			90	6.2
				(期 末)													
			20:	25年2月10日	1		3, 032		△4. 7			0.	8			9	5.9

<sup>(</sup>注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

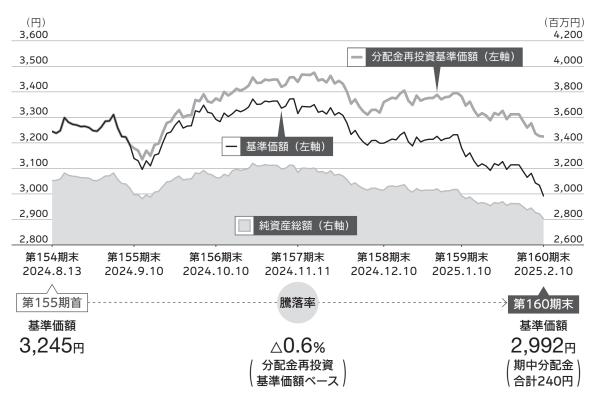
<sup>(</sup>注2) 債券組入比率はマネープールマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

<sup>(</sup>注3) 投資信託証券組入比率は「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」の組入比率。

<sup>(</sup>注4) 当ファンドは、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### 運用経過

### ● 基準価額の推移



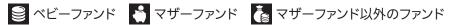
- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年8月13日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の 実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税 条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### ● 基準価額の主な変動要因

● りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド アジア通貨コース

主要投資対象である「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス 4)」 および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス 4)」 は、いずれも債券部分が小幅にプラスに寄与したものの、為替部分などのマイナス寄与をカバーできず、分配金再投資基準価額の騰落率はマイナスとなりました。

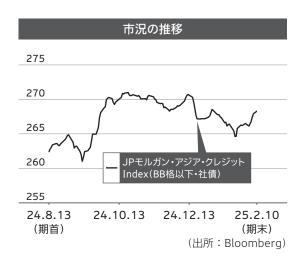
● 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンドおよびマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

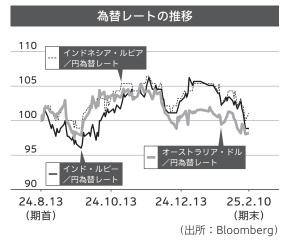


### ● 投資環境

当期のアジア・ハイ・イールド債券市場は上昇しました。市場におけるFRB(米連邦準備理事会)による米国利下げ観測が高まり、2024年9月に利下げが行われたことで米国国債利回りは低下(価格は上昇)しました。10月から後半にかけては、米大統領選挙でトランプ氏再選が織り込まれる流れとなり、米国国債利回りは上昇(価格は下落)傾向となりました。当期のクレジットスプレッドについては、アジア・ハイ・イールド債券への堅調な需要を背景に縮小しました。米国国債利回りの上昇の一方で、クレジットスプレッドの縮小が相殺する形となり、債券価格は概ね安定した推移となりました。

ドル円相場は、2024年8月から9月にかけて、米国利下げ観測や自民党総裁選に絡んで円高となりました。10月から12月にかけては、米大統領選挙や日米金利見通しに絡んで変動しましたが、円安推移となりました。2025年に入ると日銀による利上げに絡み円高推移となりました。また、アジア通貨については、オーストラリアドル、インドルピーが対円で下落し、インドネシアルピアは対円で上昇しました。





注1. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

注2. 為替レートは期首を100として指数化しております。

### ● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通じて、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4 )」 および 「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4 )」 の投資比率を高位に維持しました。

# ▶ 日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス4)

アジア・ハイ・イールド債券のインカム収入やクレジットスプレッドの縮小がプラスに寄与したことから、債券部分はプラスに寄与しました。

オーストラリアドル、インドルピーが、対円で下落したことから、為替部分はマイナス寄与となりました。

# 🦒 ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス4)

アジア・ハイ・イールド債券のインカム収入やクレジットスプレッドの縮小がプラスに寄与したことから、債券部分はプラスに寄与しました。

オーストラリアドル、インドルピーが、対円で下落したことから、為替部分はマイナス寄与となりました。

## マネープールマザーファンド

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

### 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」 および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」 の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### ● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配 に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用 を行います。

#### 分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第155期 2024.8.14 ~ 2024.9.10	第156期 2024.9.11 ~ 2024.10.10	第157期 2024.10.11 ~ 2024.11.11	第158期 2024.11.12 ~ 2024.12.10	第159期 2024.12.11 ~ 2025.1.10	第160期 2025.1.11 ~ 2025.2.10
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	1.258%	1.200%	1.192%	1.235%	1.242%	1.319%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	_	_	_	_	_	_
翌期繰越分配対象額	7,087	7,102	7,107	7,112	7,117	7,122

- 注1.「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- 注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。
- 注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- 注4. 投資信託特有の会計処理により、「翌期繰越分配対象額」が基準価額を上回っている場合がありますが、実際に基準 価額を超えて分配金が支払われることはありません。

### 決算期毎にインカム収入\*を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

- ※ インカム収入とは、債券の利子収入、為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)収入等をいいます。
- ・ファンドに蓄積された過去の運用成果(分配原資)を加味する場合があります。
- 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

### ● 今後の運用方針

# ● りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド アジア通貨コース

今後も、「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」 および「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(クラス 4)」 の投資比率を高位に保つことにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

# 

中国においては米国の関税リスクが高まる中で、成長を安定させるため、より緩和的な政策を採用することが期待されます。中国を除くアジアでは、輸出の伸びが抑制され2024年までの力強さが弱まる可能性があるものの、全体としては底堅さを維持すると期待されます。クレジットスプレッドは過去との比較でタイトな水準にあるものの、ファンダメンタルズが下支えとなり、堅調な推移が予想されます。市場動向を踏まえながら安定したポートフォリオ運営を継続する方針です。

# ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (クラス 4)

2025年1月下旬に日米欧の金融政策決定会合が開催されましたが、その市場へのインパクトよりも、カナダ、メキシコ、中国からの輸入への関税発言など、資産価格を大きく動かしうる米国大統領の発言の影響を再認識する必要があります。同時に、米国大統領がどのような政策を打ち出すかが、今後の市場ボラティリティを左右するものと予想しています。クレジットスプレッドはタイトな水準ながらも魅力的なインカム収入の投資機会に、選別的な投資を行うことでリターン確保に努めます。

# マネープールマザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

### ● 1万口当たりの費用明細

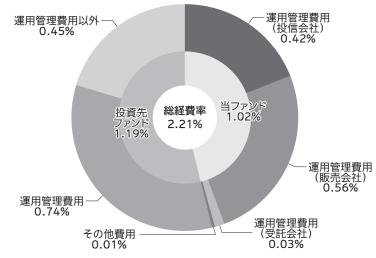
項目	第155期~ 2024.8.14~ 金額		   項目の概要 					
(a) 信託報酬	16円	0.502%	(a)信託報酬=各期中の平均基準価額×信託報酬率 (年率) × <u>各期の日数</u> 年間の日数					
			期中の平均基準価額は3,246円です。					
(投信会社)	(7)	(0.207)	ファンドの運用の対価					
(販売会社)	( 9)	(0.278)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価					
(受託会社)	( 1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価					
(b) その他費用	0	0.006	(b) その他費用= <u>各期中のその他費用</u> <u>各期中の平均受益権口数</u>					
(監査費用)	( 0)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用					
(その他)	( 0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等					
合計	16	0.508						

- 注1. 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要 の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額 のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- 注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- 注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- 注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

#### (参考情報)

#### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)は2.21%**です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	2.21
①当ファンドの費用の比率	1.02
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.45

- 注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- 注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- 注3. 各比率は、年率換算した値です。
- 注4.投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。
- 注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- 注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- 注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは 異なります。

### 〇売買及び取引の状況

(2024年8月14日~2025年2月10日)

### 投資信託証券

					第155期~	~第160掉	朝		
	銘	柄	買	付			売	付	
			数	金	額	口	数	金	額
国					千円		П		千円
内		nvestment Series- ghYieldBondFund IV	_		_		112, 301		17,000

- (注1) 金額は受渡代金。
- (注2) 単位未満は切捨て。

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

			j	第155期~	~第160其	月		
銘	柄	設	定			解	約	
		数	金	額	П	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
マネープールマザーファン	ンド	_		_		5,006		5,000

<sup>(</sup>注) 単位未満は切捨て。

### 〇利害関係人との取引状況等

(2024年8月14日~2025年2月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ○組入資産の明細

(2025年2月10日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

R/S	柄	第15	4期末			第1	.60期末		
銘	TP3	П	数	П	数	評	価 額	比	率
			П		П		千円		%
NikkoAM Asia Investment Series-N	ikkoAM AsiaHighYieldBondFund IV	12	2, 002, 682		11, 890, 381		1,719,420		61.3
Lion Global Investors Asian Hig	h Yield Bond Fund Class 4 (AC)		5, 640, 252		5, 640, 252		971,680		34.6
合	計	17	7, 642, 934		17, 530, 633		2, 691, 100		95. 9

<sup>(</sup>注) 単位未満は切捨て。

### 親投資信託残高

<i>₽4</i> 7	扭	第15	4期末	第160期末					
銘 柄			数		数	評	価	額	
			千口		千口			千円	
マネープールマザーファンド			35, 012		30, 006			29, 973	

- (注1) 単位未満は切捨て。
- (注2) 当ファンドは、第160期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはございません。

### 〇投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項	П			第160	)期末	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目	評	価	額	比	率
				千円		%
投資信託受益証券				2, 691, 100		94. 4
マネープールマザーファンド				29, 973		1. 1
コール・ローン等、その他				130, 500		4.5
投資信託財産総額				2, 851, 573		100.0

<sup>(</sup>注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

	項目	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末
	垻 日	2024年9月10日現在	2024年10月10日現在	2024年11月11日現在	2024年12月10日現在	2025年1月10日現在	2025年2月10日現在
		円	円	円	円	円	円
(A)	資産	3, 041, 593, 360	3, 173, 493, 379	3, 217, 311, 593	3, 080, 163, 061	3, 030, 297, 192	2, 851, 573, 027
	コール・ローン等	131, 967, 609	130, 102, 173	155, 600, 425	134, 083, 358	106, 205, 125	130, 497, 925
	投資信託受益証券(評価額)	2, 874, 668, 533	3, 008, 430, 492	3, 026, 746, 876	2, 911, 111, 974	2, 889, 124, 422	2, 691, 100, 525
	マネープールマザーファンド(評価額)	34, 956, 821	34, 960, 322	34, 963, 824	34, 967, 325	34, 967, 325	29, 973, 326
	未収利息	397	392	468	404	320	1, 251
(B)	負債	47, 977, 348	45, 674, 669	49, 779, 418	49, 413, 279	44, 552, 873	46, 494, 700
	未払収益分配金	38, 148, 680	38, 006, 562	38, 215, 414	37, 900, 752	37, 554, 649	37, 495, 736
	未払解約金	7, 379, 362	5, 079, 339	8, 698, 954	8, 973, 911	4, 361, 283	6, 460, 114
	未払信託報酬	2, 423, 500	2, 561, 493	2, 834, 861	2, 511, 868	2, 609, 155	2, 512, 100
	その他未払費用	25, 806	27, 275	30, 189	26, 748	27, 786	26, 750
(C)	純資産総額(A-B)	2, 993, 616, 012	3, 127, 818, 710	3, 167, 532, 175	3, 030, 749, 782	2, 985, 744, 319	2, 805, 078, 327
	元本	9, 537, 170, 163	9, 501, 640, 527	9, 553, 853, 653	9, 475, 188, 020	9, 388, 662, 263	9, 373, 934, 143
	次期繰越損益金	$\triangle 6,543,554,151$	$\triangle 6, 373, 821, 817$	$\triangle 6,386,321,478$	$\triangle 6$ , 444, 438, 238	$\triangle 6, 402, 917, 944$	$\triangle 6,568,855,816$
(D)	受益権総口数	9, 537, 170, 163 □	9, 501, 640, 527□	9, 553, 853, 653 □	9, 475, 188, 020 □	9, 388, 662, 263 □	9, 373, 934, 143 □
	1万口当たり基準価額(C/D)	3, 139円	3, 292円	3, 315円	3, 199円	3, 180円	2, 992円

<sup>(</sup>注1) 当作成期間(第155期~第160期)における期首元本額9,565,037,721円、期中追加設定元本額404,475,434円、期中一部解約元本額595,579,012円

<sup>(</sup>注2) 期末における1口当たりの純資産総額

第155期0.3139円、第156期0.3292円、第157期0.3315円、第158期0.3199円、第159期0.3180円、第160期0.2992円

<sup>(</sup>注3) 期末における元本の欠損金額 第155期6, 543, 554, 151円、第156期6, 373, 821, 817円、第157期6, 386, 321, 478円、第158期6, 444, 438, 238円、第159期6, 402, 917, 944円、第160期6, 568, 855, 816円

### ○損益の状況

		第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
	項目	2024年8月14日~	2024年9月11日~	2024年10月11日~		2024年12月11日~	2025年1月11日~
		2024年9月10日	2024年10月10日	2024年11月11日	2024年12月10日	2025年1月10日	2025年2月10日
		Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ	Ħ
(A)	配当等収益	52, 870, 014	52, 880, 125	45, 319, 841	45, 081, 046	44, 853, 886	44, 619, 750
	受取配当金	52, 862, 366	52, 871, 180	45, 308, 095	45, 071, 730	44, 845, 326	44, 602, 316
	受取利息	7, 648	8, 945	11,746	9, 316	8, 560	17, 434
(B)	有価証券売買損益	△ 113, 487, 815	132, 906, 775	17, 923, 491	△ 115, 374, 678	Δ 22, 201, 219	△ 180, 539, 083
	売買益	125, 667	133, 780, 794	18, 330, 666	415, 009	33, 654	477, 868
	売買損	△ 113, 613, 482	△ 874, 019	△ 407, 175	△ 115, 789, 687	△ 22, 234, 873	△ 181, 016, 951
(C)	信託報酬等	△ 2, 455, 246	Δ 2, 588, 768	Δ 2, 865, 050	Δ 2, 538, 616	Δ 2, 636, 941	Δ 2, 538, 850
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 63, 073, 047	183, 198, 132	60, 378, 282	Δ 72, 832, 248	20, 015, 726	△ 138, 458, 183
(E)	前期繰越損益金	△4, 325, 915, 158	△4, 392, 231, 687	△4, 199, 822, 888	△4, 121, 870, 898	△4, 158, 062, 713	△4, 151, 128, 991
(F)	追加信託差損益金	△2, 116, 417, 266	△2, 126, 781, 700	△2, 208, 661, 458	△2, 211, 834, 340	△2, 227, 316, 308	△2, 241, 772, 906
	(配当等相当額)	(5, 463, 657, 211)	(5, 448, 673, 756)	(5,500,172,752)	(5, 461, 453, 783)	(5, 422, 369, 910)	(5, 419, 255, 000)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 7, 580, 074, 477)$	$(\triangle 7, 575, 455, 456)$	(△7, 708, 834, 210)	$(\triangle 7, 673, 288, 123)$	$(\triangle 7, 649, 686, 218)$	$(\triangle 7,661,027,906)$
(G)	計(D+E+F)	△6, 505, 405, 471	△6, 335, 815, 255	△6, 348, 106, 064	△6, 406, 537, 486	△6, 365, 363, 295	△6, 531, 360, 080
(H)	収益分配金	Δ 38, 148, 680	△ 38, 006, 562	△ 38, 215, 414	△ 37, 900, 752	△ 37, 554, 649	△ 37, 495, 736
	次期繰越損益金(G+H)	△6, 543, 554, 151	△6, 373, 821, 817	△6, 386, 321, 478	△6, 444, 438, 238	△6, 402, 917, 944	△6, 568, 855, 816
	追加信託差損益金	$\triangle 2$ , 116, 417, 266	△2, 126, 781, 700	△2, 208, 661, 458	△2, 211, 834, 340	△2, 227, 316, 308	△2, 241, 772, 906
	(配当等相当額)	(5, 463, 657, 213)	(5,448,673,760)	(5,500,172,769)	(5, 461, 453, 786)	(5, 422, 369, 918)	(5, 419, 255, 003)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 7, 580, 074, 479)$	$(\triangle 7, 575, 455, 460)$	(△7, 708, 834, 227)	$(\triangle 7, 673, 288, 126)$	$(\triangle 7, 649, 686, 226)$	$(\triangle 7, 661, 027, 909)$
	分配準備積立金	1, 295, 450, 126	1, 299, 462, 456	1, 290, 202, 491	1, 277, 780, 004	1, 260, 154, 146	1, 257, 419, 668
	繰越損益金	△5, 722, 587, 011	$\triangle 5,546,502,573$	△5, 467, 862, 511	△5, 510, 383, 902	$\triangle 5, 435, 755, 782$	△5, 584, 502, 578

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。
- (注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程 (2024年8月14日~2025年2月10日) は以下の通りです。

	18 8	2024年8月14日~ 2024年9月10日					2025年1月11日~ 2025年2月10日
a.	配当等収益(費用控除後)	50, 416, 064円	52, 145, 070円	43, 268, 326円	42, 543, 765円	42, 218, 320円	42, 082, 636円
b.	有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
с.	信託約款に規定する収益調整金	5, 463, 657, 213円	5,448,673,760円	5,500,172,769円	5, 461, 453, 786円	5,422,369,918円	5,419,255,003円
d.	信託約款に規定する分配準備積立金	1,283,182,742円	1,285,323,948円	1,285,149,579円	1,273,136,991円	1,255,490,475円	1,252,832,768円
e.	分配対象収益(a+b+c+d)	6,797,256,019円	6,786,142,778円	6,828,590,674円	6,777,134,542円	6,720,078,713円	6,714,170,407円
f.	分配対象収益(1万口当たり)	7,127円	7,142円	7,147円	7, 152円	7,157円	7,162円
g.	分配金	38, 148, 680円	38, 006, 562円	38, 215, 414円	37, 900, 752円	37, 554, 649円	37, 495, 736円
h.	分配金(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

### 〇分配金のお知らせ

	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
1万口当たり分配金(税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

#### <分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

#### <分配金を再投資する場合>

・お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

#### ・お手取り分配金は、各沢昇 **<課税上の取扱いについて>**

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税

税率は普通分配金について、20.315% (所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

### <参考情報>組入れ投資信託証券の内容

### ■主要投資対象の投資信託証券の概要

	■日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド						
名称	(Nikko AM Asia Limited Investment Series-Nikk	xo AMアジア・ハイ・イール					
	ド・ボンド・ファンド クラス4)						
形態	ケイマン籍外国投資信託 (円建て)						
	主として、アジア地域の米ドル建てのハイ・イールド債券等に投資します。						
	行います。						
	アジア・オセアニア	クラス4					
	①有価証券の空売りは行いません。						
主な投資制限	②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。						
ド・ボンド・ファンド クラス4)  形態							
決算日	毎年12月31日						
	純資産総額に対して年率0.77%						
	※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等に	より年率換算で上記の信託					
/==7.40 ==11/45	報酬率を上回ることがあります。						
行品代料的方	※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費	用等(監査費用、弁護士費					
	用等)、管理報酬、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費						
	原則として以下の通貨で為替取引(対米ドル等)を行います。 でジア・オセアニア クラス 4 「価証券の空売りは行いません。 政資産総額の10%を超える借入れを行いません。 政資信託証券への投資は行いません。 正12月31日 産産総額に対して年率0.77% 正間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託 設酬率を上回ることがあります。 こ記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等(監査費用、弁護士費 目等)、管理報酬、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費 目、信託財産に関する租税等がかかります。						
申込・解約手数料	ありません。						
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アジア リミテッド						

<sup>※</sup>当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

### ■包括利益計算書

(2023年1月1日から2023年12月31日まで) アメリカドル

<ul><li>収益 銀行利息 純損益を通じて公正価値で測定される金融資産・負債に係る純利益/損失(△) 為替差損益 収益合計</li></ul>	110, 346 1, 853, 713 12 1, 964, 071
費用 支払利息 投資運用報酬 投資運用報酬 払戻料 管理報酬 監査報酬 保管報酬 受託者報酬 その他営業費用 <b>営業費用合計</b>	△ 10, 358 △ 244, 829 8, 808 △ 14, 308 △ 50, 033 △ 23, 670 △ 15, 002 △ 39, 582 △ 388, 974
税引前・分配前利益(損失) 税金	1, 575, 097 —
税引後・分配前利益(損失) 分配金	1, 575, 097 △7, 548, 146
営業活動による償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の減少	△5, 973, 049

主要投資対象のひとつである投資信託証券「Nikko AM Asia Limited Investment SeriesNikko AM アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド」の財務諸表を委託会社にて翻訳したものです。

### ■組入上位銘柄

(2023年12月31日現在)

銘柄名	国・地域	クーポン	償還日	純資産構成比
KRUNG THAI BANK PUBLIC COMPANY LIMITED 4.4% PERP	タイ	4. 400%	永久債	3.8%
GREENKO SOLAR (MAURITIUS) LTD. 5.55% 29-JAN-2025	インド	5. 550%	2025/1/29	2.7%
MGM CHINA HOLDINGS LIMITED 4.75% 01-FEB-2027	マカオ	4. 750%	2027/2/1	2.5%
CELESTIAL MILES LTD. 5.75% PERP	香港	5. 750%	永久債	2.4%
INDIA CLEAN ENERGY HOLDINGS 4.5% 18-APR-2027	インド	4.500%	2027/4/18	2.4%
NETWORK 121 (SINGAPORE) PTE LTD. 5.65% PERP	インド	5.650%	永久債	2.4%
TMBTHANACHART BANK PUBLIC COMPANY LIMITED 4.9% PERP	タイ	4. 900%	永久債	2.3%
MELCO RESORTS FINANCE LTD. 5.625% 17-JUL-2027	香港	5. 625%	2027/7/17	2.3%
CA MAGNUM HOLDINGS 5.375% 31-OCT-2026	インド	5. 375%	2026/10/31	2. 2%
PT BANK NEGARA INDONESIA (PERSERO) TBK 4.3% PERP	インドネシア	4. 300%	永久債	2.1%

「日興 アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド」の運用会社である日興アセットマネジメント アジア リミテッドが作成した データを、委託会社にて翻訳したものです。

### ■主要投資対象の投資信託証券の概要

	<u> </u>						
名称	■ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (Lion Global Asian High Vield Bond Fund-Lion Global Investors アジ						
- 17	(Lion Global Asian High Yield Bond Fund-Lion Global Investors アア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド クラス4) ケイマン籍外国投資信託 (円建て) ①主として、アジア地域の米ドル建てのハイ・イールド債券等に投資します。②原則として以下の通貨で為替取引 (対米ドル等)を行います。アジア・オセアニア クラス4 ②有価証券の空売りは行いません。②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。③投資信託証券への投資は行いません。 毎年12月31日 純資産総額に対して年率0.77% ※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信報酬率を上回ることがあります。 ※上記のほか、投資信託証券の設立・開示に関する費用等(監査費用、弁護士						
形態	ケイマン籍外国投資信託 (円建て)						
	①主として、アジア地域の米ドル建てのハイ・イールド債券等に投資します。						
運用の基本方針	②原則として以下の通貨で為替取引(対米ドル等)を行います。						
	アジア・オセアニア クラス4						
	①有価証券の空売りは行いません。						
主な投資制限	②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。						
主な投資制限 ②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 ③投資信託証券への投資は行いません。							
決算日	毎年12月31日						
信託報酬等	※年間最低報酬額等がかかる場合は、純資産総額等により年率換算で上記の信託 報酬率を上回ることがあります。						
	用等)、管理報酬、売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費						
申込・解約手数料	ありません。						
投資顧問会社	ライオングローバルインベスターズ						

<sup>※</sup>当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

### ■包括利益計算書

(2023年1月1日から2023年12月31日まで) アメリカドル

un Al-	7 7 9 20 11/2
<ul><li>収益</li><li>純損益を通じて公正価値で測定される金融資産・負債に係る純利益/損失(△) 為替差損益</li><li>受取利息</li><li>その他収益</li><li>収益合計</li></ul>	$ \begin{array}{r} 1,115,840 \\ \triangle 7,944 \\ 117,525 \\ \underline{2,348} \\ 1,227,769 \end{array} $
費用 投資運用報酬 管理報酬 監査報酬 保管報酬 名義書換費用 受託者報酬 その他営業費用 営業費用合計	123, 234 13, 245 14, 083 4, 391 5, 320 12, 000 65, 463 237, 736
営業利益	990, 033
分配金	△3, 935, 111
税引前・分配後損失 税金	△2, 945, 078 —
税引後・分配後損失	$\triangle 2,945,078$
営業活動による償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の減少	$\triangle 2,945,078$

主要投資対象のひとつである投資信託証券「Lion Global Asian High Yield Bond Fund-Lion Global Investors アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド」の財務諸表を委託会社にて翻訳したものです。

### ■組入上位銘柄

(2023年12月31日現在)

銘柄名	国・地域	クーポン	償還日	純資産構成比
NETWORK 121 LTD 5.65% DUE 31/12/2199	インド	5.650%	永久債	6.5%
SAN MIGUEL CORP 5.5% DUE 31/12/2199	フィリピン	5.500%	永久債	6.2%
RIZAL COMMERCIAL BANKING 6.5% DUE 31/12/2199	フィリピン	6.500%	永久債	4.7%
YANLORD LAND HK CO LTD 6.8% DUE 27/02/2024	中国	6.800%	2024/2/27	3.8%
SMC GLOBAL POWER HLDGS 6.5% DUE 31/12/2199	フィリピン	6.500%	永久債	3.5%
DAH SING BANK LTD 5% DUE 15/01/2029	香港	5.000%	2029/1/15	3.3%
WOORI BANK 4.75% DUE 30/04/2024	韓国	4.750%	2024/4/30	3.3%
VLL INTERNATIONAL INC 7.25% DUE 20/07/2027	フィリピン	7. 250%	2027/7/20	3.2%
MIRAE ASSET SECURITIES 1.375% DUE 07/07/2024	韓国	1.375%	2024/7/7	3.2%
SHANGHAI COMMERCIAL BANK 6.375% DUE 28/02/2033	香港	6.375%	2033/2/28	3.0%

「ライオン アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド」の運用会社であるライオングローバルインベスターズが作成したデータを、委託会社にて翻訳したものです。

# マネープールマザーファンド

### 運用報告書

第13期(決算日 2024年8月13日) <計算期間 2023年8月11日~2024年8月13日>

マネープールマザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得した株券
主な組入制限	に限り、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	外貨建資産への投資は行いません。

### 〇最近5期の運用実績

			基	準	価		額	債			券	純	資	产
決	算	期			期騰	落	中率	組	入	比	率	総	Д	産額
				円			%				%			百万円
	9期(2020年8月11日	)		10, 019			△0.1				_			182
	0期(2021年8月10日	)		10, 011			△0.1				_			133
	1期(2022年8月10日	)		10,001			△0.1				_			87
	2期(2023年8月10日	)		9, 990			△0.1				_			88
	3期(2024年8月13日	)		9, 983			△0.1				55. 1			72

<sup>(</sup>注1) 基準価額は1万口当たり(以下同じ)。

<sup>(</sup>注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

### 〇当期中の基準価額と市況等の推移

F	п	п	基	準	佃	fi	額	債			券
年	月	目			騰	落	率	組	入	比	券 率
	(期 首)			円			%				%
	2023年8月10日			9, 990			_				_
	8月末			9, 989			△0.0				_
	9月末			9, 988			△0.0				_
	10月末			9, 987			△0.0				_
	11月末			9, 986			△0.0				_
	12月末			9, 985			△0.1				_
	2024年1月末			9, 984			△0.1				_
	2月末			9, 984			△0.1				_
	3月末			9, 983			△0.1				14.8
	4月末			9, 983			△0.1				59. 2
	5月末			9, 983			△0.1				59. 2
	6月末			9, 983			△0.1				55. 2
	7月末	·		9, 983		•	△0.1				55. 1
	(期 末)					•					
	2024年8月13日			9, 983			$\triangle 0.1$				55. 1

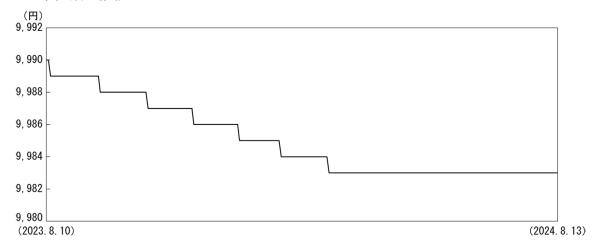
<sup>(</sup>注1)騰落率は期首比。

<sup>(</sup>注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

### 〇運用経過

(2023年8月11日~2024年8月13日)

### ■基準価額の推移



期首: 9,990円 期末: 9,983円 騰落率: △0.1%

### ■基準価額の主な変動要因

2024年3月まで短期金融資産の利回りがマイナス圏で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を小幅に下回りました。

### ■投資環境

2024年3月までは日銀のマイナス金利政策が継続したことから、無担保コールレート(オーバーナイト物)は、概ね-0.1%~0.0%の範囲で推移しました。

マイナス金利解除後は、概ね0.05%~0.15%の範囲で推移しましたが、7月に政策金利が引上げられた後は、概ね0.20%~0.25%の範囲で推移しました。

### ■当該投資信託のポートフォリオ

2024年3月までは短期金融市場において国債の利回りがマイナスであったため、比較的マイナス幅が小さいコール・ローン運用を中心に行いました。4月以降は、コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

### ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

### ■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

### ○1万口当たりの費用明細

(2023年8月11日~2024年8月13日)

	項			目		金	当額	期 比	率		項	目	0)	概	要	
(a)	<del>ح</del> (	のそ	他の	費他	用)	##	円 5 (5)	0.	% 053 053)	(a) その他費用 信託事務の処						
	合			計			5	0.	053							
	期中の平均基準価額は9,984円です。															

- (注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

### 〇売買及び取引の状況

(2023年8月11日~2024年8月13日)

### 公社債

		買	付	額	売	付	額	
玉				千円				千円
	国債証券			79, 997				_
内							(4	40,000)

- (注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。
- (注2)()内は償還等による増減分です。
- (注3) 単位未満は切捨て。

### 〇利害関係人との取引状況等

(2023年8月11日~2024年8月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

### 国内公社债

#### (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

								当				期		末			
区	分	額面金額		え 額	評	価	/元	組入		比率	3.	うちBB格以下		残存期間別組入比率			
		領山	司 3	之 領	计	ΊЩ	額	<b>形</b> 且.	八	1L 等	組入比率 5年以上		2年以上	2年未満			
				千円			千円			%	)		%	9	6	%	%
国債証券			40	, 000		39,	, 997			55.	L		_	_	-	_	55. 1
国領証分			(40	,000)		(39,	, 997)			(55.)	L)		(-)	(-	-)	(-)	(55.1)
Δ.	⇒1.		40	, 000		39,	, 997			55. ]	L		_	_	-	_	55. 1
合	計		(40	,000)		(39,	, 997)			(55.)	L)		(-)	(-	-)	(-)	(55.1)

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
- (注3) ()内は非上場債で内書き。
- (注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

### (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	摇		当	期 末	
珀	柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第1176回国庫短期証券		_	20,000	19, 999	2024/8/20
第1237回国庫短期証券		_	20,000	19, 998	2024/9/17
合	計		40,000	39, 997	

<sup>(</sup>注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### ○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

	項	П		当	其	期 末	₹
	垻	Ħ	評	価	額	比	率
					千円		%
公社債					39, 997		55. 1
コール・ロ	ーン等、その他				32, 528		44. 9
投資信託財	産総額				72, 525		100.0

<sup>(</sup>注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月13日現在)

	項目	当期末
		円
(A)	資産	72, 525, 358
	コール・ローン等	32, 527, 742
	公社債(評価額)	39, 997, 520
	未収利息	96
(B)	負債	0
(C)	純資産総額(A-B)	72, 525, 358
	元本	72, 646, 896
	次期繰越損益金	△ 121,538
(D)	受益権総口数	72, 646, 896□
	1万口当たり基準価額(C/D)	9, 983円

- (注1)信託財産に係る期首元本額88,693,161円、期中追加設定元本額5,038,555円、期中一部解約元本額21,084,820円
- (注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託 ごとの元本の内訳

りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンドアジア通貨コース 35,012,842円

りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド高金利通貨コース 17,120,507円

りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンドブラジルレアルコース 18,306,650円

りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド日本円コース 1,546,123円

りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド米ドルコース 660,774円

- (注3) 期末における1口当たりの純資産総額 0.9983円
- (注4) 期末における元本の欠損金額 121,538円

### ○損益の状況

(2023年8月11日~2024年8月13日)

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	△ 11, 273
	受取利息	2, 423
	支払利息	△ 13,696
(B)	有価証券売買損益	180
	売買益	2,020
	売買損	△ 1,840
(C)	保管費用等	△ 39, 299
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 50, 392
(E)	前期繰越損益金	△ 91,782
(F)	追加信託差損益金	△ 8,555
(G)	解約差損益金	29, 191
(H)	計(D+E+F+G)	△121, 538
	次期繰越損益金(H)	△121, 538

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し 引いた差額分をいいます。